

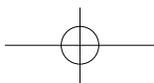
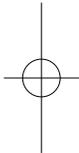
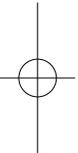
横浜女学院中学校 受験案内

2025 年度

Contents

出願から入学までの日程	1
生徒募集要項	2
入学試験	4
合格発表	6
入学手続	7
入学試験の特色	8
2025 年度入試出題傾向	12
学費・制服・指定用品など	22
よくある質問	24

YOKOHAMA JOGAKUIN



出願から 入学までの 日程

※国際教養クラスおよびアカデミークラスの出願から入学までの日程は同じです。

試験区分	A入試	特別奨学 入試Ⅰ	B入試	C入試	D入試	特別奨学 入試Ⅱ	E入試
	2月1日(土) 午前	2月1日(土) 午後	2月1日(土) 午後	2月2日(日) 午前	2月2日(日) 午後	2月3日(月) 午後	2月3日(月) 午後
インターネット出願 1月6日(月) 試験当日	受付開始[1月6日(月)9:00～試験当日] ※A・C入試の各試験当日の出願は7:00、特別奨学入試Ⅰ・Ⅱ・B・D・E入試の各試験当日の出願受付時間は14:00までです。						
2月1日(土)	入学試験 8:15 (出願受付 7:00まで) 合格発表 (ホームページ・掲示) 14:30～16:30	入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで) 合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00	入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで) 合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00				
2月2日(日)	合格発表 (校内再掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し ■入学手続開始■ 14:30～	合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し ■入学手続開始■ 14:30～	合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し ■入学手続開始■ 14:30～	入学試験 8:15 (出願受付 7:00まで) 合格発表 (ホームページ・掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し ■入学手続開始■ 14:30～	入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで) 合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00		
2月3日(月)				合格発表 (校内再掲示) 14:30～16:30	合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し ■入学手続開始■ 14:30～	入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで) 合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00	入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで) 合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00
2月4日(火)						合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し ■入学手続開始■ 14:30～	合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し ■入学手続開始■ 14:30～
合格証および入学関係書類は2月5日(水)の16:30までにお受け取りください。							
2月11日(火・祝)	第1回 新入生と保護者のためのオリエンテーション 制服・指定用品採寸申込日 入学手続締め切り (16:00まで)						
3月8日(土)	第2回 新入生と保護者のためのオリエンテーション						

2025 年度 生徒募集要項

試験区分	2月1日(土) 午前		2月1日(土) 午後		2月2日(日) 午前		2月2日(日) 午後		2月3日(月) 午後			
	A-1入試	A-2入試	特別奨学入試I	B-1入試	B-2入試	C-1入試	C-2入試	D-1入試	D-2入試	特別奨学入試II	E-1入試	E-2入試
募集人員	国際教養 5名	アカデミー 40名	国際教養 アカデミー 3名	国際教養 10名	アカデミー 27名	国際教養 5名	アカデミー 30名	国際教養 5名	アカデミー 25名	国際教養 アカデミー 3名	国際教養 5名	アカデミー 22名
昨年度合格者数	8名	41名	4名	34名	159名	22名	75名	27名	70名	10名	62名	102名
出願資格	(1)横浜女学院の「建学の精神」に理解のある者 (2)2012年4月2日～2013年4月1日に出生											
特別奨学生 特待生	特別奨学入試は、特別奨学生選抜を行います。その他全入試区分で特待生A及びB選抜を行います。※1											
入学検定料	20,000円 ※複数回同時出願の場合、2回目以降の検定料は必要ありません。 ※合格者は、特別奨学生・特待生A及び特待生B・国際教養クラスにチャレンジすることができます。チャレンジする場合は窓口での申請になります。 ※特別奨学生と国際教養クラスとアカデミークラスの全てへの同時出願も可能です。その際は、得点によるスライド合格があります。											
出願方法 (インターネット出願)	出願時に写真データを添付し、プリントアウトした受験票のみを試験当日に持参してください。 ※志願票及び受験票の提出の必要はありません。											
出願期間	【A・C入試】 1月6日(月)9:00～試験当日7:00 【B・D・E・特別奨学I II】 1月6日(月)9:00～試験当日14:00											
入試日時	2月1日(土) 8:15		2月1日(土) 15:00または16:00		2月2日(日) 8:15		2月2日(日) 15:00または16:00		2月3日(月) 15:00または16:00			
試験科目/ 配点	A-1入試	A-2入試	特別奨学入試I	B-1入試	B-2入試	C-1入試	C-2入試	D-1入試	D-2入試	特別奨学入試II	E-1入試	E-2入試
	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数 ②国語・算数・社会・理科 ③英語・国語 ④英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数 ②国語・算数・社会・理科 ③英語・国語 ④英語・算数 以上から1つ 選択 ※国際教養に出願の場合は②～④	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数・社会・理科 ②国語・算数・社会・理科 ③英語・国語 ④英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択 ※国際教養に出願の場合は②～④	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語・国語 ③英語・算数 以上から1つ 選択
国語・算数：各50分/各100点 社会・理科：各30分/各60点 英語：30分/60点												
合格発表	入試当日	〈HP・掲示〉 2月1日 14:30～16:30		〈HP〉 2月1日 22:00～23:00		〈HP・掲示〉 2月2日 14:30～16:30		〈HP〉 2月2日 22:00～23:00		〈HP〉 2月3日 22:00～23:00		
	入試翌日	〈校内再掲示〉 2月2日 14:30～16:30		〈校内掲示〉 2月2日 14:30～16:30		〈校内再掲示〉 2月3日 14:30～16:30		〈校内掲示〉 2月3日 14:30～16:30		〈校内掲示〉 2月4日 14:30～16:30		
入学関係書類	各試験の合格発表<校内掲示>以降にお渡しします。(A入試については2日<校内再掲示>以降にお渡しします。) 2月5日(水)16:30までに合格証および入学関係書類をお受け取りください。											
入学手続日時	告示合格発表日～2月11日(火・祝)(受付時間は9:00～16:00 日曜は休業します)											
入学手続	入学金 300,000円 ※入学金を期日までに銀行振込またはインターネットクレジット決済にて納入し、所定の手続をしてください。 ※入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。											
神奈川私立 中学校 共通追試	【実施者】 一般財団法人 神奈川県私立中高協会 【試験日】 2月12日(水)9:00集合 【受験資格】 本校の受験手続き(志願)をし、試験日に学校感染症(第1種～第3種)によって受験をすることができなかった受験生 ※診断書またはそれに準ずる証明書を提出していただきます 【試験会場】 神奈川県私学会館(横浜市神奈川区高島台7-5 横浜駅北西口より徒歩10分) 【試験科目】 国語(50分)算数(50分)理科(30分)社会(30分)の4教科または国語・算数の2教科から選択 【受験申請】 2月6日(木)15:00までに本校にお申し出ください 【合格発表】 2月13日(木)16:00 本校のホームページにて											

※1 特別奨学生の合格者は入学金および3年間の授業料、特待生Aの合格者は入学金および1年間の授業料、特待生Bの合格者は入学金を免除します。

2025年度 帰国生入学試験

	A方式(海外滞在型)		B方式		C方式	
	A-1	A-2	B-1	B-2	C-1	C-2
	国際教養	アカデミー	国際教養	アカデミー	国際教養	アカデミー
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
出願資格	(1)横浜女学院の「建学の精神」に理解のある者 (2)2012年4月2日～2013年4月1日に出生 (3)海外滞在1年以上 ※試験日に海外滞在中であること 詳しくは、広報委員長の今井までお問い合わせください。なお、受験資格の認定が必要になりますので事前に帰国生調査カードを提出してください。		(1)横浜女学院の「建学の精神」に理解のある者 (2)2012年4月2日～2013年4月1日に出生 (3)海外滞在1年以上、帰国後3年以内 詳しくは、広報委員長の今井までお問い合わせください。 なお、受験資格の認定が必要になりますので事前に帰国生調査カードを提出してください。			
入学検定料	20,000円					
出願方法	インターネット出願のみとする。出願時に写真データを添付し、プリントアウトした受験票のみを試験当日に持参する。 ※志願票及び受験票の提出の必要はありません					
出願期間	11月5日(火)9:00～ 11月29日(金)23:59 ※日時は日本時間とします。 ※提出書類は、期間内に郵送してください(当日消印有効)。		11月5日(火)9:00～ 12月6日(金)23:59 ※提出書類は、期間内に郵送(当日消印有効)または試験当日に窓口にて提出してください。		2月5日(水)9:00～ 2月17日(月)23:59 ※提出書類は、期間内に郵送(当日消印有効)または試験当日に窓口にて提出してください。	
提出書類	ア 通知表のコピー ※海外最終在籍校 イ 滞在を証明する書類 ※保護者の勤務先から発行されるもの ウ 帰国生調査カード(本校指定) ※本校ホームページよりダウンロードできます。※出願前に提出					
入試日時	12月2日(月) ※日時は日本時間とし、時差を配慮し、試験時間を設定いたします		12月9日(月) 8:30集合		2月19日(水) 8:30集合	
試験科目	①国語・算数・作文(日本語)・面接(本人) ②国語・英語・作文(日本語)・面接(本人) ③算数・英語・作文(日本語)・面接(本人) 以上から1つ選択し、オンラインにて実施		①国語・算数・作文(日本語)・面接(本人) ②国語・英語・作文(日本語)・面接(本人) ③算数・英語・作文(日本語)・面接(本人) 以上から1つ選択			
合格発表	12月2日(月) ホームページにて		12月9日(月) 16:00ホームページにて		2月19日(水) 16:00ホームページにて	
入学関係書類	合格発表後にメールにてご連絡いたします。なお、原本はご郵送いたします。なお、入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。		12月9日(月)16:00～12月10日(火)16:00までに合格証及び入学関係書類をお受け取りください。なお、入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。		2月19日(水)16:00～2月20日(木)16:00までに合格証及び入学関係書類をお受け取りください。なお、入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。	
入学手続	手続き① 入学金300,000円の半額150,000円を12月3日(火)9:00から1月10日(金)16:00までに指定口座に振り込んでください。 手続き② 入学金の残額150,000円を2月11日(火・祝)16:00までに指定口座に振り込んでください。		手続き① 入学金300,000円の半額150,000円を12月10日(火)9:00から1月10日(金)16:00までに指定口座に振り込んでください。 手続き② 入学金の残額150,000円を2月11日(火・祝)16:00までに指定口座に振り込んでください。		入学金300,000円を2月20日(木)9:00から3月4日(火)16:00までに指定口座に振り込んでください。	

※帰国生枠はありませんが、本校中学入学試験では、①国語・算数②国語・英語③算数・英語④国語・算数・社会・理科の選抜入試があります。

※合格者は、中学入学試験の特別奨学・特待生A及び特待生B・国際教養クラスにチャレンジすることができます。

※国際教養クラスとアカデミークラスの両方への同時出願も可能です。その際は、得点によるスライド合格があります。

特別奨学
国際教養クラス
アカデミッククラス
入学試験

午前入試のスケジュール

A 入試 2月1日(土) / **C** 入試 2月2日(日)

受験者	時間	保護者
集合時間	8:15	
国語 (50分)	8:30	本日の予定について
	8:45	
	9:00	
	9:10	国語問題の配布
	9:20	
	9:35	説明会 (初めての方対象) 9:10~10:20
算数 (50分)	10:00	
英語 (50分)	10:10	算数問題の配布
	10:25	
社会 (30分)	10:40	
英語 (50分)	11:00	社会問題の配布
	11:10	
	11:25	
理科 (30分)	11:30	
	11:40	理科問題の配布
	11:55	
	12:00	

注意事項

- (1) 正門からご入場ください。開門時間は7:00です。
- (2) 受験者の集合時間は8:15です。
算数・英語の受験者の集合時間は9:20です。英語の受験者は面接の順番によって終了時刻が早まる場合があります。
- (3) 保護者控室があります。
- (4) 遅刻者は8:50まで入室が可能です。(算数・英語の受験者は9:55まで入室が可能です。)
- (5) 試験中は受験票を机の上に出しておきます。
- (6) マーカー・定規は机の上に出せます。
- (7) 計算機能付きの時計および携帯電話などの持ち込みはできません。
- (8) 上履きは必要ありません。
- (9) 複数回受験の受験番号は共通番号です。
- (10) 合格発表は校内掲示・ホームページにて発表します。(⇒P.6参照)
- (11) 交通機関が混乱した場合は、時間を繰り下げることがあります。
(入試に関する情報) | ホームページ | <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>

午後入試のスケジュール

特別奨学入試Ⅰ **2月1日(土)** / **B** 入試 **2月1日(土)**
D 入試 **2月2日(日)** / 特別奨学入試Ⅱ **2月3日(月)** / **E** 入試 **2月3日(月)**

受験者	① 時間	受験者	① 時間	保護者
集合時間 集合①	←15:00 → 15:00		15:00	
	←15:15			
国語 (50分)			15:35	本日の予定について
			15:50	
	←16:05 → 16:00 → 16:00 → 16:10	集合時間 集合②	16:00	説明会(初めての方対象) 16:00~17:10 *集合②の保護者の方も参加は可能です。
	←16:20			
算数 (50分) 英語 (50分)		国語 (50分)	16:50	国語問題の配布
	←17:10 → 17:00 → 17:00 → 17:10		17:00	
	←17:25		17:30	算数問題の配布
社会 (30分) 英語 (50分)		算数 (50分) 英語 (50分)	18:00	
	←17:55 → 18:00 → 18:00 → 18:10		18:00	
	←18:10 → 18:15			
理科 (30分)		社会 (30分) 英語 (50分)	18:30	社会問題の配布
	←18:40 → 18:40 → 18:50 → 19:00 → 19:00 → 19:20		19:00	
		理科 (30分)	19:10	理科問題の配布

注意事項

- 正門からご入場ください。
- 受験者の集合時間は**15:00**です。
算数・英語の受験者の集合時間は**16:05**です。英語の受験者は面接の順番によって終了時刻が早まる場合があります。
- 上記、試験開始時間に間に合わない場合、**16:00**集合(**16:10**試験開始)のグループもあります。(算数・英語の受験者は**17:00**集合です。)事前の申し出の必要はありません。
遅刻者は**16:30**まで入室が可能です。(算数・英語の受験者は**17:15**まで入室が可能です。)
- 保護者控室があります。
- 試験中は受験票を机の上に出しておきます。
- マーカー・定規は机の上に出せます。
- 計算機能付きの時計および携帯電話などの持ち込みはできません。
- 上履きは必要ありません。
- 複数回受験の受験番号は共通番号です。
- 合格発表は校内掲示・ホームページにて発表します。(⇒P.6参照)
- 交通機関が混乱した場合は、時間を繰り下げることがあります。
(入試に関する情報) | ホームページ | <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>

合格発表

※国際教養クラス・アカデミッククラス共通です。

試験区分	A入試	特別奨学 入試 I	B入試	C入試	D入試	特別奨学 入試 II	E入試
	2月1日(土) 午前	2月1日(土) 午後	2月1日(土) 午後	2月2日(日) 午前	2月2日(日) 午後	2月3日(月) 午後	2月3日(月) 午後
ホームページ による発表	2月1日(土) 14:30～ 16:30	2月1日(土) 22:00～ 23:00	2月1日(土) 22:00～ 23:00	2月2日(日) 14:30～ 16:30	2月2日(日) 22:00～ 23:00	2月3日(月) 22:00～ 23:00	2月3日(月) 22:00～ 23:00
<p>■ホームページ https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/ ※合格サイトには、「受験番号」、「出願時登録したパスワード」の入力が必要です。</p>							
校内掲示発表 および 合格証 入学関係書類 手渡し	2月1日(土) 14:30～ 16:30	2月2日(日) 14:30～ 16:30	2月2日(日) 14:30～ 16:30	2月2日(日) 14:30～ 16:30	2月3日(月) 14:30～ 16:30	2月4日(火) 14:30～ 16:30	2月4日(火) 14:30～ 16:30
再 掲 示	2月2日(日) 14:30～ 16:30	/	/	2月3日(月) 14:30～ 16:30	/	/	/
入学関係書類	<p>各試験の合格発表（校内掲示）日時以降にお渡しします。 ※ただし、A入試については2月2日《校内再掲示》以降となります。 2月5日(水) 16:30までに合格証および入学関係書類をお受け取りください。</p>						

得点開示

上記、校内掲示および再掲示の日時に得点開示を行います。
 開示は受験生、受験生の保護者に限ります。
 特別奨学Ⅱ・E入試は除きます。

入学手続

※国際教養クラス・アカデミッククラス共通です。

1.

合格者は入学金を期日までに所定の振込用紙にて銀行振込又は、インターネットクレジット決済にて納入し、所定の手続を本校事務室にて行ってください。

入学金

300,000円

2.

入学手続が完了された方には「入学許可証」、「入学許可証明書」および「入学に関する書類」をお渡しします。

3.

所定の入学手続書類を期日までに本校事務室に提出してください。

試験区分	A入試	特別奨学 入試Ⅰ	B入試	C入試	D入試	特別奨学 入試Ⅱ	E入試
	2月1日(土) 午前	2月1日(土) 午後	2月1日(土) 午後	2月2日(日) 午前	2月2日(日) 午後	2月3日(月) 午後	2月3日(月) 午後
手続開始日	2月2日(日) 14:30~				2月3日(月) 14:30~	2月4日(火) 14:30~	
手続締切り日	<div style="text-align: center;"> <p>2月11日(火・祝)</p> <p>受付時間：9:00～16:00</p> <p>日曜は受付を休みます。</p> </div>						

注意事項

- 特別奨学入試の合格者は入学金および3年間の授業料、特待生Aの合格者は入学金および1年間の授業料、特待生Bの合格者は入学金を免除します。(⇒P.8、P.9参照)
- 入学準備のオリエンテーションおよび、制服・指定用品の採寸・購入申込の登校日があります。(⇒P.1参照)
- 制服・指定用品についてはP.22、P.23をご参照ください。なお、詳細は入学に関する書類にて、お知らせします。
- 教育振興資金(任意寄付金)として1口5万円、2口以上を募集します。教育内容充実のためご協力をお願いします。
- 入学を辞退する方は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。

入学試験の 特色

※国際教養クラス・アカデミッククラス共通問題です。

入試科目

国語・算数 各50分 100点 (国語・算数 2科目 200点満点)
理科・社会・英語 各30分 60点 (国語・算数・理科・社会 4科目 320点満点)
英語・国語、英語・算数 160点満点

国際教養クラス入試は① 国語・算数・理科・社会 ② 英語・国語 ③ 英語・算数 から1つ選択。
アカデミッククラス入試は① 国語・算数 ② 国語・算数・理科・社会 ③ 英語・国語 ④ 英語・算数 から1つ選択。
7回の入試（特別奨学入試Ⅰ・Ⅱ・A・B・C・D・E入試）の入試傾向・難易度は原則変わりません。
面接試験は実施しません。

複数回受験の優遇措置

受験生の「努力」を見出し可否判定をします。複数回受験の場合は、それまでの「科目ごとの最高得点」により判定します。

例 2024年度入試のアカデミッククラス合格基準（2科目120点 4科目192点）を用いた場合の受験生の得点例です。

実際の入試得点	国語	算数	理科	社会	2科合計	4科合計
A試験	40	65	36	25	105	166
C試験	40	45	—	—	85	—
D試験	55	40	20	36	95	151

良い所取りした得点	国語	算数	理科	社会	2科合計	4科合計
C試験	40	65	—	—	105	—
D試験	55	65	36	36	120	192

特別奨学入試Ⅰ・Ⅱについて

■入学金および3年間の授業料を免除します。

■選抜方法

- 特別奨学入試での合格者を特別奨学生とします。
- A～Dの入学試験の合格者は合格発表以降の試験で特別奨学入試にチャレンジすることができます。各回の試験の中で各科目の最も高い得点を合計し、判定します。
なお、チャレンジすることで、すでに合格しているアカデミッククラス・国際教養クラスの合格が取り消しになることはありません。また、チャレンジ受験の検定料はかかりません。なお、出願していない場合には窓口にて出願をしてください。
- 国際教養クラス・アカデミッククラスそれぞれのクラスについて特別奨学生を募集します。出願時にクラスの希望をご入力ください。

国際教養クラス・アカデミークラス同時出願について

■国際教養クラス・アカデミークラスいずれも共通問題となります

■同時出願について

国際教養クラス、アカデミークラスの両方を出願した場合、国際教養クラス合格の発表をもって両クラスの合格といたします。

特待生選抜は全試験区分で行います

特待生の選抜について

■【特待生A】 入学金および1年間の授業料を免除します。

【特待生B】 入学金を免除します。

■選抜方法

- (1) A～Eすべての入試で特に成績優秀者を特待生とします。
- (2) A～Dの入学試験の合格者は合格発表以降の試験で特待生の選抜にチャレンジすることができます。各回の試験の中で各科目の最も高い得点を合計し、判定します。

なお、チャレンジすることで、すでに合格しているアカデミークラス・国際教養クラスの合格が取り消しになることはありません。また、チャレンジ受験の検定料はかかりません。なお、出願していない場合には窓口にて出願をしてください。

県私立中学高等学校協会 中学入試共通追試について

1. 受験資格

- (1) 本校に志願（出願）した受験生で学校感染症（第1種～第3種）によって、受験できなかった者
- (2) 原則、診断書またはそれに準ずる証明書及び追試受験願（別紙）を本校に提出している者
- (3) (1)・(2)により本校で追試の受験を認めた者

2. 追試日時・会場・時程

- (1) 日時：2025年2月12日（水）9：00
- (2) 会場：神奈川県私学会館
- (3) 時程

受験生集合 9：00

受験諸注意 9：00～ 9：10

1. 国語 9：10～10：00

2. 算数 10：10～11：00

3. 社会 11：10～11：40

4. 理科 11：50～12：20

※国際教養クラス：国語・算数・社会・理科

※アカデミークラス：①・②から一つ選択

①国語・算数 ②国語・算数・社会・理科

※試験開始後の入室は原則認めません。

※各教科の試験終了時間まで退室は原則認めません。

3. 合格発表

2025年2月13日（木）16：00 本校ホームページ

※県私学協会への合否のお問い合わせはできません。

4. 受験までの手続き

- (1) 学校感染症によって受験できなくなった場合には速やかに本校（045-681-7767）まで連絡をし、追試の受験希望を伝えます。
- (2) 2025年2月6日（木）15：00までに本校に追試の手続きを行います。
【提出書類】①と②については、本校に連絡後、書類を受け取ってください
①追試受験願
②診断書またはそれに準ずる証明書（原則）
- (3) 受験検定料は無料です

5. 受験に関する注意

- (1) 試験会場入館時、検温・アルコール消毒にご協力ください。
- (2) 不正行為が認められた場合、失格とし、その時点で退室を求めます。
- (3) 他の受験生への妨害と認められる行為で試験監督から注意をは受けても改めない場合、失格とし、その時点で退室を求めます。
- (4) 試験に不要な筆記用具などは試験会場に持ち込むことはできません。
- (5) 試験開始、終了は試験監督の指示で行います。
- (6) 引率の保護者は定められた別室で待機することができます。
- (7) 試験会場には基本的に公共交通機関を利用してください。

2025年度入試出題傾向

2025年度 入試 出題傾向

[国語・算数・社会・理科・英語]

国語

— 出題傾向 —

2024年度入試を振り返って

A～Eの全入試で「漢字・語句」「説明的文章」「文学的文章（物語）」からの出題をしました。各回の難易度は変わりませんでした。

「漢字・語句」は、漢字の書き取り、読み、誤字訂正を出題しました。全て小学校6年生までに習う漢字からの出題でしたが、書き取りで答えられないものがいくつかあったようです。

「説明的文章」「文学的文章」はそれぞれ3000字前後の長文を出題しました。抜き出し、選択肢、記述など、いくつかの形式での出題となりました。本文から読み取った事柄について40字前後で解答する問題での正解率が少し低かったようですが、あきらめずに書こうとする姿勢がうかがえたと思います。

100字以内の記述問題は問題を解決しようと主体的に考えていることが読み取れる解答が多かったです。一方、問われている内容に対応していない解答もありました。何を問われているのかをよく確認して記述するようにしましょう。

2025年度入試に向けて

「説明的文章」「文学的文章」ともに3000字程度の文章を出題します。長い問題文に読み慣れておく必要があります。

本文を正確に読んで内容がつかめているかを問う出題が大半となります。本文の中心となっている事柄をおさえながら読んでいけるようにしてください。

本文から読み取った事柄について50～80字程度で解答する問題を出題します。書く力・読む力・考える力を見るための問題です。

また100字以内の記述問題では、思考力と作文力を問う問題を出題します。本文に書かれている事柄を正確に読み取るだけでなく、自分の問題として主体的に考え、さらにそれを言葉にすることができているかを問う問題です。

— 問題解答例と中間点の基準 —

100字以内の記述問題 中間点の基準

例題 1

地雷をなくすための取り組みが述べられている文章を読んで、「自分が得意なことを生かして、地雷をなくしたいと思う人を増やす方法を100字以内で答えなさい」という問いです。自分が得意なことと、地雷をなくしたいと思う人を増やす方法をどのようにつなげられるのかを考え、それをまとめる力を見ます。

配点は10点です。中間点は、自分が得意なことを示しており、それを生かしたものであるかどうか(3点)、「地雷をなくしたい」と思わせるのに効果的であるかどうか(3点)、具体例を挙げられているかどうか(3点)、90字以上で書けているかどうか(1点)です。

解答例

「私は書道が得意なので書道で地雷に関する一言を書いて広める。そして海外などでも日本の文化である書道が注目されてきているので、その一言を書くことで一人の人でも少しずつ地雷のことを考えてくれればいいと思う。」(100字)

例題 2

良くないと思うことがあっても見ているだけで何も行動しなかった少年「あつよし」を主人公とする物語を読んで、飼い猫「キィ」の産んだ子猫「クロ」が母に捨てられそうになっている時に、どのような行動をとるかを考え、100字以内で記述する問いです。問題文に書かれている「あつよし」の心情や人柄から、書かれていない部分を想像し、「あつよし」のその後の行動を具体的に述べるができるかを見ます。

配点は10点です。中間点は、「あつよし」が「クロ」を死なせたくないという気持ちを持っていることが書かれているかどうか(3点)、「クロ」を助けるために行動したことが書かれているかどうか(3点)、その行動が具体的に書かれているかどうか(3点)、90字以上で書けているかどうか(1点)です。

解答例

「クロが捨てられてしまうと思ったあつよしは、絶対にクロを死なせないようにと決心した。親にたのんでも無理だと思ったので、学校の帰り道などでキィがいる納屋により、エサを与えてそこで飼おうと思う。」(97字)

算 数

— 出題傾向 —

2024年度入試を振り返って

出題形式は、計算問題が4問、基本問題が6問、資料問題が1問、応用問題が大問として3問でした。計算問題は、計算練習を重ねてきた成果が表れるようにしていますので、正答率は高くなっていました。基本問題は、特定の分野に偏ることがないように出題しました。基本的な内容が確実に定着しているかを重視しました。

資料問題は、2種類のグラフを組み合わせて読み取る力を見ることを主眼としました。

応用問題は、道筋を立てて考えることに重点を置きました。採点については中間点を設け、今までの努力が少しでも解答用紙に反映するように配慮しました。大問の出題分野は、整数に関する問題、場合の数に関する問題、平面図形に関する問題でした。

2025年度入試に向けて

昨年度と同じ形式です。

	問題形式	問題数	配点	小計	合計
1	計算問題	4	4点	16点	100点
2	基本問題 (小問)	6	4点	24点	
3	資料問題	1	6点	6点	
4	応用問題 (大問)	設問9	6点	54点	

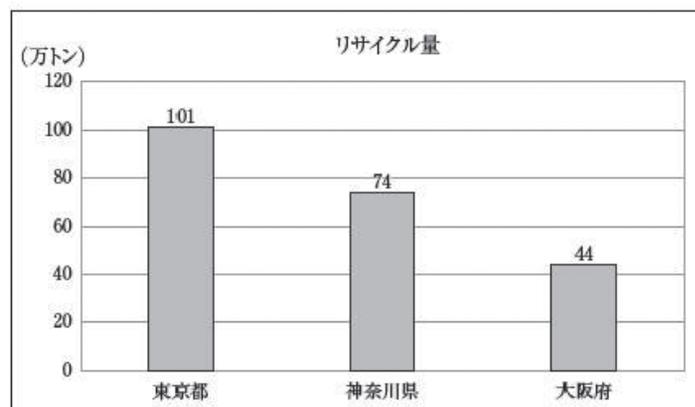
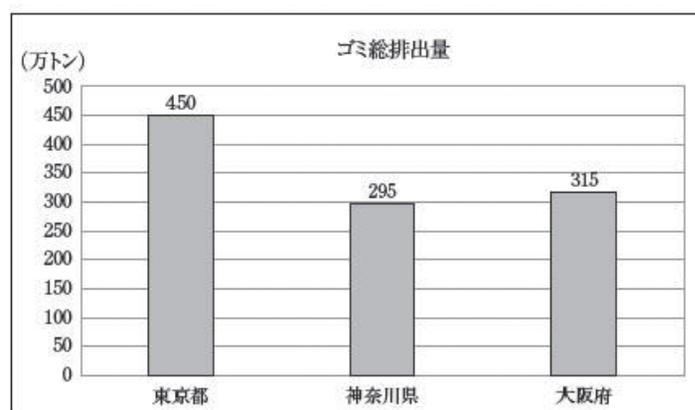
1. 計算問題は、整数・小数・分数の四則計算です。試験がどのようにスタートできるかは受験生にとって大切なことです。そのため解き始めの計算問題は、標準的なものにしてあります。計算の順序を正しく行えるか、分数や小数の計算をきちんと行えるかを見る問題です。中にはそのまま素直に計算するのではなく、工夫することによって計算が簡単になるものもあります。
2. 基本問題 (小問) は、いろいろな分野の基本を問う問題です。具体的には、割合や比、いろいろな特殊算、数の性質、場合の数、平面図形、空間図形からの出題予定です。それぞれの分野のまさに基本的なことを問う問題です。
3. 資料問題は、グラフからデータを読み取り、分析する力を問います。
4. 応用問題 (大問) は、大問3問にそれぞれ小問3問ずつの計9問です。出題分野は、整数に関する問題、場合の数に関する問題、平面図形に関する問題の予定です。小問の1問目は基本問題です。小問の2問目は問題文をよく読み、きちんと考えれば正解にたどりつけるようになっています。小問の3問目は論理的な思考力が必要になってくる場合もあります。全体的に考え易い問題にしています。記述式で中間点を設け、式はもちろん図や文章などさまざまなものに部分点をつけています。あきらめずに正答を導く努力を解答用紙に表してください。そのため解答用紙は A3版の大きさにしています。

— 問題例と採点例 —

問題例

次の3つの都府県のうち、リサイクル率が最も高い都府県はどの都府県で、その割合は、約何%ですか。リサイクル率とは、ごみ総排出量に対するリサイクル量の割合のことです。

次のグラフを見て答えなさい。ただし、小数第1位を四捨五入して答えなさい。



(2017年 一般廃棄物処理事業実態調査 環境省 資料より)

採点例 (配点 6点)

式も計算も正しく、リサイクル率が最も高い都府県名は合っていますが、四捨五入をする位を間違えていますので、割合は間違っています。式と計算、都府県名までの部分点がついています。

東京都 $101 \div 450 \approx 0.22 \dots$
 神奈川 $74 \div 295 \approx 0.25 \dots$
 大阪府 $44 \div 315 \approx 0.13 \dots$
 答え 神奈川県 約 30 %

— 出題傾向 —

2024年度を振り返って

地理、歴史、公民の3分野から出題しています。2024年度入試では、正誤問題や記述問題に加え、3分野の知識を使った思考力を問う論述問題を出題しました。グラフや地形図といった資料から答える問題も多数出題しました。

2025年度入試に向けて

地理、歴史、公民の3分野すべてから出題します。正誤問題や記述問題に加え、各入試では思考力を問う論述問題を1問出題します。3分野において、標準レベルの知識が問われます。また、時事ニュースと関連させた問題も出題予定です。2024年度夏ごろまでの時事ニュースをよく確認してください。

※解答上の注意事項です。「漢字指定」の問題は、ひらがなでの解答や漢字の間違いはすべて不正解となります。漢字指定ではない問題は、ひらがなでの解答でも正解となります。

— 問題例 —

論述問題

大正七年（西暦1918年）の7月から11月にかけて岡田夫婦が送りあった2枚の郵便はがきを読みながら各問に答えなさい。

あなたへ

このはがきが届く時には、あなたはもう戦地に着いているのかしら。最近はお米の価格が高くて毎日のごはんにも困っています。どうか無事に帰ってきてください。

大正七年（1918年）七月二十五日

豊子より

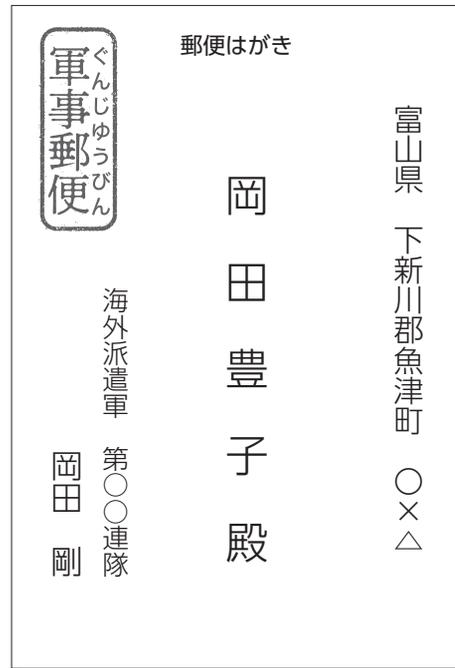
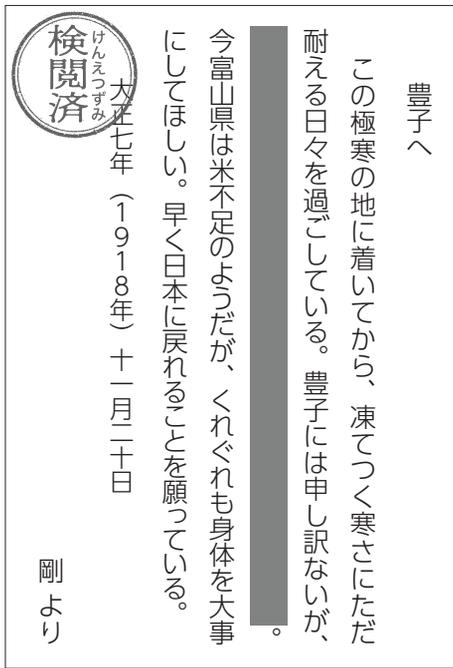
郵便はがき

海外派遣軍 第〇〇連隊

岡田 剛 殿

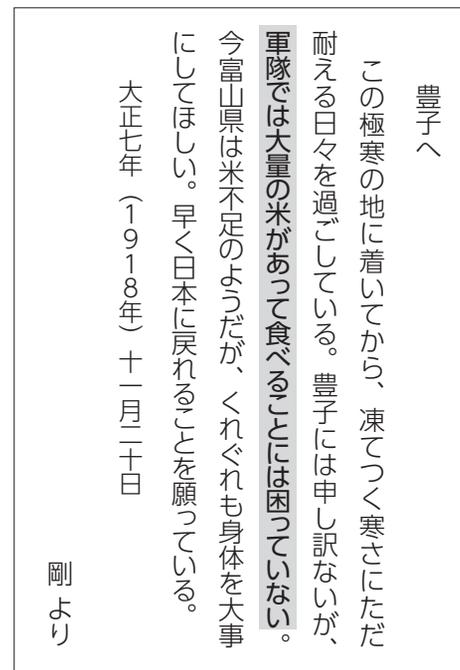
富山県下新川郡魚津町〇×△

岡田 豊子



問1 はがきの情報から夫（＝岡田剛）はどこに出兵していたか答えなさい。また、なぜそう思ったのか説明しなさい。

問2 夫（＝岡田剛）から妻（＝岡田豊子）にあてた郵便はがきは、検閲を受け、陸軍にとって都合が悪い情報が黒く塗りつぶされている。黒く塗りつぶされた部分の内容は右の通りである。大正7年（1918年）に富山県から全国に広がった騒動名を答えなうえて、なぜこの部分を陸軍が隠したかったのか理由を説明しなさい。



解答

問1 シベリア（ロシア）

1918年は日本がシベリア出兵を行った年であったから。

はがきで「極寒の地」とあることから、シベリアであることが予想できる。

問2 軍が米を買いしめた結果、本土ではコメの価格が高騰し、米騒動が起っていたことから、軍隊内で米が豊富だということを国民に知られたくなかったため。

— 出題傾向 —

2024年度入試を振り返って

例年通り生物分野・地学分野・化学分野・物理分野から均等に出題しました。

記述型の思考力問題は2024年度入試においても引き続き出題しました。各回とも出来がよく、思考力問題にもよく対応できている印象を受けました。特にE入試の「プラスチックごみを減らすためにできること」の問題は、よくできていました。記述型の思考力問題の出題は2025年度も継続して行いますので、過去問題を参考に対策をしておいてください。

出題傾向についても例年通り、知識問題、グラフ・図・表を見て解答する問題、会話文を読んで答える問題、計算問題、実験に関する問題、日常生活と絡めた問題などバラエティーに富んだものとなりました。

2025年度入試に向けて

出題方針自体は昨年度と変わりません。

大問が大きく4つ。[1]が生物、[2]が地学、[3]が化学、[4]が物理で、それぞれが2点問題×7～8問で構成されており、14点もしくは16点満点となっています。

「考える力」については例年と同様に重視していきます。記述型の思考力問題を各回でそれぞれ出題します。また、それ以外の記号問題についてもただの知識問題で終わるのではなく、なるべく思考力が問える出題としていく予定です。

対策としては過去問対策をしっかりとしておくことをおすすめします。

— 問題例 —

問題例①

てこは支点、力点、作用点の3つからなる。図1～4中にあるA点はそれぞれ何点が答えなさい。



図1

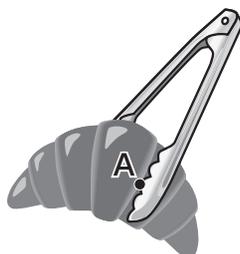


図2

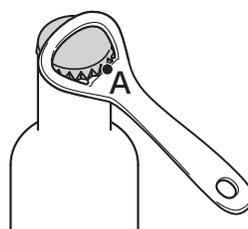


図3

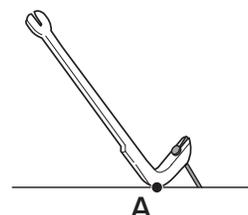


図4

解答

図1 力点

図2 作用点

図3 作用点

図4 支点

問題例②

糖尿病の患者に使われる医療用針は、ある研究者が、昆虫の力に刺されても痛みを感じにくいということに注目してつくったものである。力の針を観察したところ、1本ではなくとても細い複数の針を持ち、そのうちの2本はギザギザの構造をしていることが分かった。ギザギザの方向に沿って針を刺すことで痛みを軽減し、一方の針に沿わせて2本目を入れることで同じ断面積をもつ1本の針よりも抵抗が少なくなる。このような特徴を模して造られた針は、毎日採血をして血糖値をはからなければならない糖尿病患者の負担を減らしている。

この例のように、地球上の生物の特徴を模して、人間の技術に取り入れることをバイオミメティクスという。バイオミメティクスを利用した製品を考えてみよう。

クモの巣・クモの糸・クモ本体のいずれかの特徴を利用した製品を自由に考え、解答らんに合わせて書きなさい。

商品名【	】
	<input type="text" value="どのような特徴に注目したのか"/>
	<input type="text" value="という特徴を利用した、考えた商品は何かです！"/>
	<input type="text" value="セールスポイント"/>

解答例

商品名【	スパイダーシルク	】
	<input type="text" value="クモの糸は伸縮性と強度に優れている"/>	
	<input type="text" value="という特徴を利用した、手術用の縫合糸です！"/>	
	<input type="text" value="伸び縮みすることで、患者の痛みが軽減すること間違いなし！"/>	

— 出題傾向 —

2024年度入試を振り返って

新たにライティング試験を導入しました。日頃から英語を実際に行っているか、文法やスペルも意識して勉強しているかが試される試験となり、差が付きやすい分野となりました。リスニングも英検準2級の第1部と同様の形式に変更し、音声が一発のみの放送になったため、これまで以上に差が付きやすくなりました。一方、面接においては細かいミスよりも「とにかく話してみる」姿勢を評価しています。積極的にコミュニケーションを取れた方は高得点が取れていました。

2025年度入試に向けて

難易度、形式ともに昨年と同様になります。ライティングの形式や難易度に関しては英検3級のライティング問題が参考になるでしょう。ライティング試験では、問いに対して明確な理由を主語と動詞のある文で答えることが重要です。スペルや文法も採点対象となりますので、事前にしっかりと書く練習も取り入れるとよいでしょう。語数は目安なので、超えても減点されることはありません。リスニングは英検準2級の第1部と同様の形式で、難易度もほぼ同等ですので、英検の問題集や過去問に取り組みと良い対策になります。面接にて出題される英文の難易度は英検3級の2次試験と同等ですが、語数は本校の試験の方が若干多いです。日頃から意味を考えながら発音も意識して音読練習をしておきましょう。

— 問題例 —

1. ライティング試験 (5分間15点)

■ 以下の質問に英語であなたの考えとその理由を英文で書きなさい。語数の目安は20～30語です。

Which season do you like the best?

◀解答例▶

I like summer the best because we have a long vacation. Summer is hot, but we can enjoy many kinds of activities such as swimming and BBQ.

2. リスニング試験 (約3分間10点) 以下と同様の問題が5問

◀流れる英文▶

- ★ Do you want to play soccer with me after school?
- ☆ Sorry, I can't. I have to go home and take care of my sister.
- ★ How about this weekend?

◀流れる選択肢▶

- ☆ 1. I was busy last weekend.
- ☆ 2. She will be fine.
- ☆ 3. That sounds great.

答え：3

3. 面接試験 (20点)

《面接カード》

Piano

Peter is a junior high school student. Last year he went to a music hall, and he saw a big piano there. He wanted to play it, but he couldn't because he didn't know how. His mother could play the piano well, so he asked her to teach him. His mother told him to wait until his birthday. On his birthday, his mother bought him an electric piano. Now he learns from his mother and practices hard. One day, he hopes to play the big piano in front of many people in the hall.

《聞かれる質問とその解答例》

■ 本文の内容に関する質問

1. Where did Peter see a big piano last year?
— He saw it in a music hall.
2. Why did Peter ask his mother to teach him?
— Because she could play the piano well.
3. When did Peter's mother buy him a piano?
— She bought it on his birthday.
4. What does he hope to do one day?
— He hopes to play the big piano in front of many people in the hall.

■ 自分のことに関する質問

5. What do you hope to do in the future?
— (例) I hope to teach English at a school. I like English. English makes my life enjoyable.
I want other people to be good at English and to enjoy their lives with English.

4. 口述描写試験 (面接試験内で実施) (15点)

《提示される絵》



《解答例》

A boy and a girl were going to meet at two o'clock, but the boy was 30 minutes late. The girl was angry.

学費・制服・
指定用品など

国際教養クラス

2025年度学費

	年 額	分納 (2回)	月払い	備 考
授業料 維持費	552,000円 156,000円	276,000円 78,000円	46,000円 13,000円	<input type="checkbox"/> 学費の納入は銀行口座振替制です。 納入回数は年2回の分納(5・9月)、または 月払いが選択できます。
小計	708,000円	354,000円	59,000円	
PTA 会費 後援会費 生徒会費	12,000円 2,400円 7,200円	6,000円 1,200円 3,600円	1,000円 200円 600円	
小計	21,600円	10,800円	1,800円	
合計	729,600円	364,800円	60,800円	
行事および教材費(預り金)	※			

教育振興資金のお願い

1口5万円、2口以上の寄付金(任意)を入学時に募集します。

中学海外セミナーの費用

■ 2024年度の費用は、740,000円でした。

海外セミナーは、中学3年時に全員参加となります。
お支払い方法 ①前納一括払い ②毎月払い が選択できます。

制服・指定用品・教科書・教材などの費用

入学時に、ご購入いただく用品の費用は次のとおりです。

- (1) 各用品の単価・数量および購入方法などの詳細については入学手続き時にお知らせします。
- (2) 各用品の参考価格(2024年4月～の概算)です。価格は変更する場合があります。

品 名	対象	価 格 (10%税込)	内 容
正制服 等	全員	約75,000円 (各1点の合計価格)	ブレザー、スカート(夏・冬)またはスラックス(夏・冬) 白ブラウス(長袖・半袖)、黒ストッキング 通学靴、ソックス(白スポーツ・紺ハイソックス)
準制服	任意	約80,000円 (各1点の合計価格)	替スカート(グレーチェック)、紺セーター、キュロット、ポロシャツ(白・紺) ブルーブラウス(長袖・半袖)、ベスト(紺・サックス)
コート	任意	約25,500円～	紺シングルコート、紺ダブルコート
指定用品 体育着	全員	約41,000円 (各1点の合計価格)	ミニバッグ 災害用備品、その他 ジャージ(上・下)、体育着(長袖・半袖)、スポーツシューズ
通学かばん	全員		バッグ(約7,000円)またはリュックサック(約7,000円)
教科書	全員	無償	
副教材	全員	約25,000円	各教科副教材(書籍)
聖書・讃美歌	全員	約6,000円	聖書協会共同訳/讃美歌21
ICT教材	全員	約138,000円	情報端末

アカデミークラス

2025年度学費

	年 額	分納 (2回)	月払い	備 考
授業料	432,000円	216,000円	36,000円	□ 学費の納入は銀行口座振替制です。 納入回数は年2回の分納 (5・9月)、または 月払いが選択できます。
維持費	156,000円	78,000円	13,000円	
小計	588,000円	294,000円	49,000円	
PTA 会費	12,000円	6,000円	1,000円	□ ※:教材費および校外学習・その他の費用です。 2024年度の金額は148,000円です。 2025年度は入学時にお知らせします。
後援会費	2,400円	1,200円	200円	
生徒会費	7,200円	3,600円	600円	
小計	21,600円	10,800円	1,800円	□ 授業料等校納金は、在学中に改定される場合 があります。
合計	609,600円	304,800円	50,800円	
行事および教材費(預り金)	※			

教育振興資金のお願い

1□5万円、2□以上の寄付金(任意)を入学時に募集します。

中学海外セミナーの費用

■2024年度の費用は、550,000円でした。

海外セミナーは、中学3年時に全員参加となります。
お支払い方法 ①前納一括払い ②毎月払い が選択できます。

制服・指定用品・教科書・教材などの費用

入学時に、ご購入いただく用品の費用は次のとおりです。

- 各用品の単価・数量および購入方法などの詳細については入学手続き時にお知らせします。
- 各用品の参考価格(2024年4月～の概算)です。価格は変更する場合があります。

品 名	対象	価 格 (10%税込)	内 容
正制服 等	全員	約75,000円 (各1点の合計価格)	ブレザー、スカート(夏・冬)またはスラックス(夏・冬) 白ブラウス(長袖・半袖)、黒ストッキング 通学靴、ソックス(白スポーツ・紺ハイソックス)
準制服	任意	約80,000円 (各1点の合計価格)	替スカート(グレーチェック)、紺セーター、キュロット、ポロシャツ(白・紺) ブルーブラウス(長袖・半袖)、ベスト(紺・サックス)
コート	任意	約25,500円～	紺シングルコート、紺ダブルコート
指定用品 体育着	全員	約41,000円 (各1点の合計価格)	ミニバッグ 災害用備品、その他 ジャージ(上・下)、体育着(長袖・半袖)、スポーツシューズ
通学かばん	全員		バッグ(約7,000円)またはリュックサック(約7,000円)
教科書	全員	無償	
副教材	全員	約25,000円	各教科副教材(書籍)
聖書・讃美歌	全員	約6,000円	聖書協会共同訳/讃美歌21
ICT教材	全員	約138,000円	情報端末

よくある質問

■ 入試関係

Q 2科・4科どちらが有利ですか。

A 判定はまず2科で行います。従って2科が不利になることはありません。2科で基準に満たなかった場合に4科の判定を行います。4科は合格のチャンスが広がるとお考えください。

Q 各教科の足きりはありますか。

A 各教科の足きり点はありません。合格は合計点で判定していきます。

Q 複数回受験のメリットは何ですか。

A 各回の試験を通して、各科目の最も高い得点を合計して判定することがメリットです。毎年多くの受験生が、この制度を活かして合格を手にしています。

Q 繰り上げ合格の連絡はどのような形で行われますか。また期日などは決まっていますか。

A はっきりとした期日は決めていません。例年2月中旬位まで行なっています。連絡は担当教員からの電話となりますが、お留守であってもお話ができるまで連絡させていただきますので、第2連絡先のお電話番号を入学願書に明記してください。

Q 試験の時に時計、定規などは必要ですか。

A 受験会場に時計は設置してありますが、持参される場合が多いようです。定規については、なくても解ける問題にしていますが、持ち込むことも可能です。筆記用具として鉛筆（シャーペン）、消しゴムを忘れないようにしてください。また、マーカーの使用も認めています。

Q 午後入試（特別奨学入試Ⅰ・Ⅱ、B・D・E入試）は何時から登校できますか。

A 2月3日の開門は12:00となります。2月1・2日は午前入試の時間から開門しています。午前入試に引き続き、午後入試を受験する場合は、控室で昼食を摂り、待つことができます。午後入試のみ受験する場合でも控室で待つことができます。

Q 午後入試の集合時間に間に合わないかもしれないのですが。

A 午後の集合時間は15:00となっていますが、その時間に間に合わない場合には16:00集合の入試をご利用ください。事前に登録する必要はありません。

Q 入試当日に体調を崩してしまった場合、別室受験は可能ですか。

A 可能です。ただし、感染症予防の観点から、体調が悪い場合は、必ず申し出てください。

Q 入試問題は持ち帰ることができますか。

A 受験生は、持ち帰ることはできませんが、試験開始後に保護者控室で入試問題を配布します。そちらはお持ち帰りいただけます。また、模範解答例を控室に貼り出します。

■ 帰国生入試

Q 受験資格はありますか。

A 原則として滞在1年以上、帰国して3年以内としています。詳しくはご相談ください。（担当＝今井）

Q 入試選択方法はどのようなものですか。

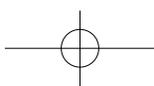
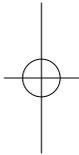
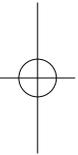
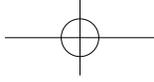
A 筆記試験は国語と算数、国語と英語、算数と英語から、選べます。また、作文（日本語）もあり、作文の内容とその他についての面接が行われます。面接は本人のみです。英語での面接を希望する方はお申し出ください。

Q 帰国生入試の問題と一般入試の問題のレベルは同じくらいですか。

A 国語・算数は一般入試の問題よりも若干易しくしています。英語の問題は、一般入試が英検3級レベル、帰国生入試が英検準2級レベル程度にしています。なお、英語は英文の音読と、その内容についての面接、リスニング、口述描写、ライティング試験を行います。

Q 在籍中に保護者が再度転勤になった場合の復学は可能ですか。

A 高校2年生までの再入学が可能です。

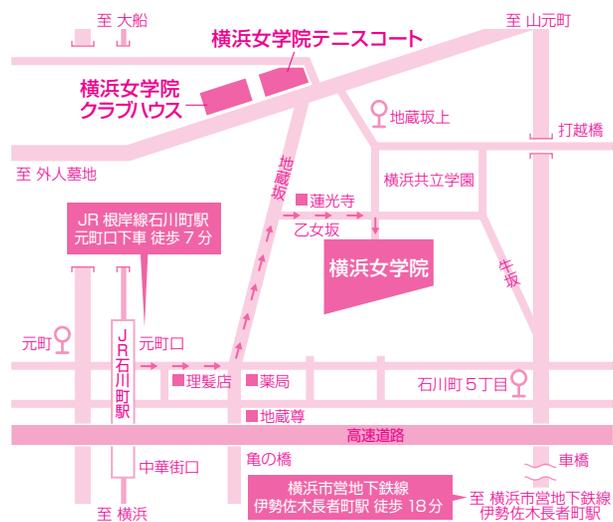




イエスはまことのぶどうの木

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。
人がわたしにつながっており、
わたしもその人につながっていれば、
その人は豊かに実を結ぶ。

〈ヨハネによる福音書 15：5〉



YOKOHAMA JOGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL
横浜女学院中学校高等学校

〒231-8661 横浜市中区山手町 203 番地

TEL 045-641-3284 / 事務室 TEL 045-681-7767 <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>